

天理市農業委員会委員の自薦による応募状況（最終発表）

2026/4/28現在

【自薦】 届出された順に記載

受付番号	受付日	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況 ①農業従事日数 ②耕作面積 ③農業経験年数 ④主要作物	認定農業 者等該 当・非該 当	利害 関係	農地利用 最適化推 進委員へ の応募状 況	応募理由	抱負
2	4月10日	オクノ マサノブ 奥野 雅信	男	70	農業	岸田町 土地改良組合役員 (平成26年～平成27年) 岸田町 土地改良組合組合長(令和3年) 天理市農地利用最適化推進委員(令和5年 ～現在) 令和6年度 岸田町地域計画策定	① 120日 ② 12100㎡ ③ 25年 ④ 米	非該当	有	無	私は県職員を平成28年に退職する15年前から父から引き継いで農業を兼業してきましたが、農業環境の悪化にジレンマを感じていて、さらに土地改良組合役員をしてから、一層良くしたい思いが強くなりました。 令和5年7月から天理市農地利用最適化推進委員に就任してから地域計画にも参画して、なお今後も関係したく思い、またこの三年の経験を活かして今後は農業委員として天理市の農業推進に貢献したく応募いたしました。	・天理市の農業が地域との調和に配慮した土地利用が確保されるよう誘導に貢献したい。 ・農地が効率的経営がなされるよう関与していきたい。
3	4月15日	ニシ エッコ 西 悦子	女	76	農業	天理市生活改善グループ連絡協議会会長 (平成11年～平成13年) 北和農村生活研究グループ協議会会長 (平成19年～平成20年) 奈良県農村生活研究グループ協議会会長 (平成19年～平成20年) JA女性部 天理地区支部長 (平成9年～平成10年) 天理市農業委員会 (令和5年～現在)	① 300日 ② 7,000㎡ ③ 51年 ④ きゅうり、米、 茄子	非該当	有	無	非農家から農山村に嫁ぎ、孤軍奮闘していた時、農業女性グループに誘われ、先輩女性農業者と共に色々な事を教えて頂き農業のおもしろさ、楽しさを知り日々充実し無我夢中で30数年やってきた。 生涯現役でずっと頑張りたい。 農業委員として1期目を終わろうとしているがまだまだ農について学んでいきたい、 これからの女性農業者や若い人達と共に学びががんばりたいと思います。	女性の社会参画も増えている昨今、農社会の中でも、自分の思いを語り、女性目線で意見をいえ、一緒に考えていける、この三年間、色々な研修を受け、近畿、県の女性農業委員の皆様と話をし勉強させていただきました。 さらに研鑽を積み、微力ながらがんばって進んで行けたらと思います。
13	4月23日	フユキ モトヒロ 冬木 基弘	男	69	農業	岸田町土地改良組合役員(平成27年～平成29年)	① 200日 ② 20,000㎡ ③ 45年 ④ 米	非該当	有	無	私は小さい時から父親が農業(主に米作)しているのを見てきました。成人してからは、仕事をしながら、休みの日には農業を手伝っていました。父がなくなってからは、自分自身で米作をしています。私の地元においても後継者不足から、耕作放棄地が多くなりました。これからの農業を考えますと、先行きが不安になりますので微力ですが何かできることがあるのではないかと応募しました。	天理市の農業を活性化し、耕作放棄地を減少させ米作等をする人を増やしていきたい。そして、若い人の営農への意欲を高めるため儲かる農業をJA等と協力して進めていきたい。
14	4月23日	オオハシ 基之 大橋 基之	男	67	市議会議員	天理市議会議員 6期	—	非該当	無	無	農業者の高齢化や後継者不足による耕作放棄地等の農業の課題・問題を中立な立場で取り組んでいきたい。 今後の農業施策として、まず遊休農地の発生防止と解消に取り組み、引き続き農地の実態把握や、有効活用を図っていき、担い手不足に対応するため、更なる新規就農者への支援の強化、研修機会の充実や経営開始時の負担軽減も進めながら安心して就農できる環境を整えたいです。 さらに農地の最適な利用を促進し、地域の実情に応じた効率的で持続可能な農業の確立を目指して、安定感のある農業支援を着実に進めて行きたいです。	